

2024 年 5 月 31 日

各 位

株式会社日本カストディ銀行

### ガバナンス検証第三者委員会の提言等を踏まえた改善策の方向性について

株式会社日本カストディ銀行（以下「当社」）は、2024年4月19日に公表いたしましたガバナンス検証第三者委員会<sup>1</sup>（以下「本委員会」）による調査・検証報告書等を踏まえ改善策の検討を行い、本日、別紙1のとおりガバナンス態勢の高度化及び企業風土変革等に向けた改善策の方向性を策定いたしました。

当社は、本委員会による調査・検証結果を真摯に受け止め、適切な業務の運営・執行を担保するためガバナンス態勢を高度化し、今後、社内コミュニケーション活性化等の企業風土変革・人事戦略の強化、外部委託管理等の内部管理の強化に取り組んでまいります。

この改善策の方向性に基づき、当社は、本日開催の取締役会において、2024年6月26日開催予定の定時株主総会での決議を前提として、「監査役会設置会社」から「監査等委員会設置会社」へ移行することを決議いたしました。また、監査等委員会設置会社移行後の役員人事についても別紙2のとおり内定いたしました。

なお、2023年6月9日に公表いたしました外部弁護士を中心とする調査委員会<sup>2</sup>による調査において、元取締役による不正行為が認められたことを踏まえ、当社は、当該調査に要した費用を当該元取締役に請求する民事訴訟を提起する予定です。

また、元取締役が当社等に対し提起している名誉毀損に基づく損害賠償請求訴訟に対しては、当社は請求の棄却を求めて応訴いたしました。

お客様をはじめ、関係者の方々に大変なご迷惑とご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。当社は、別紙1記載の取組みを確実に実行し、信頼回復に努めてまいります。

以 上

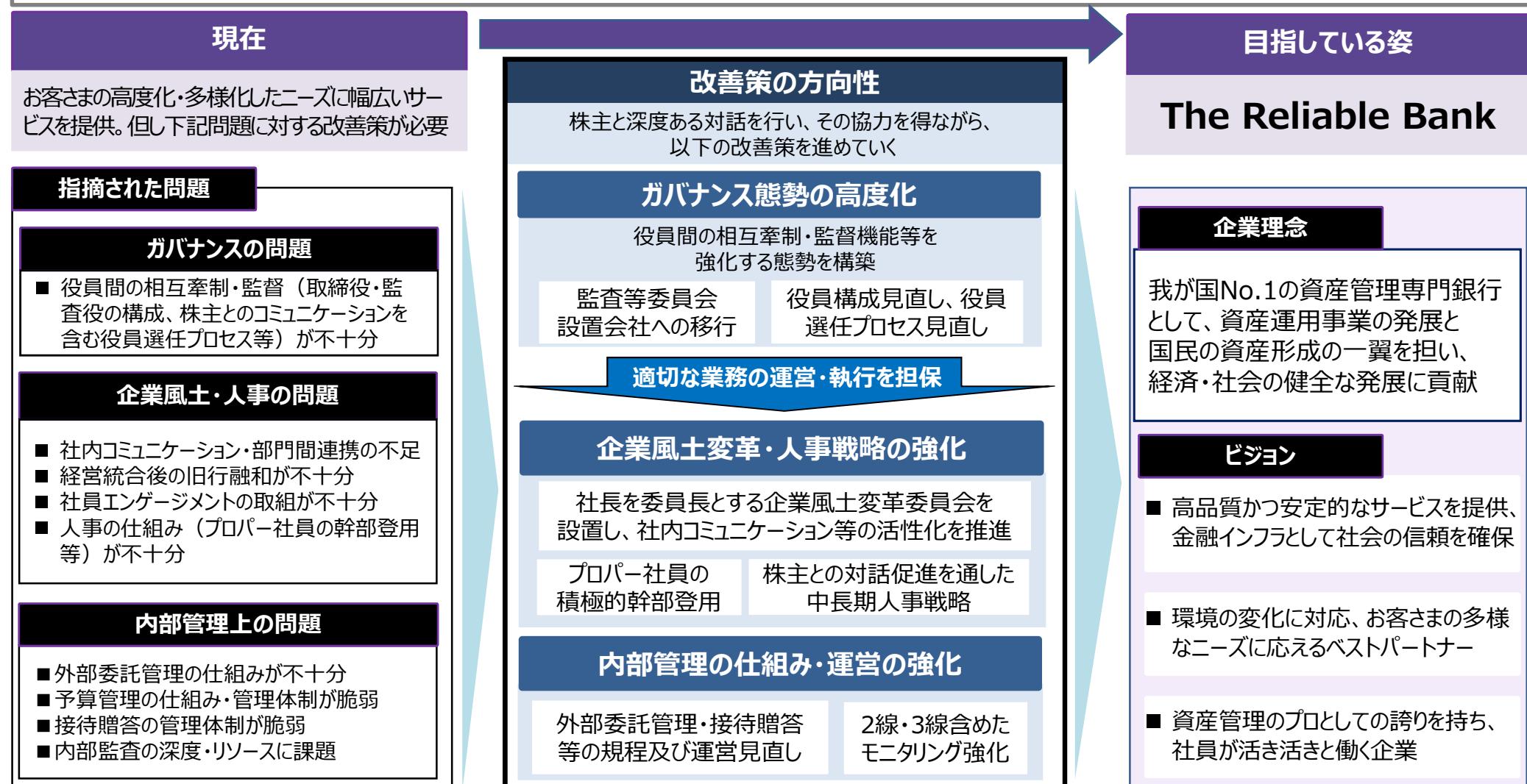
<sup>1</sup> 元取締役による不正行為等を踏まえ、当社のガバナンス全般の課題について客観的かつ厳正に調査・検証し、改善策を提言することを目的とする、当社と利害関係を有しない外部専門家ののみから構成されるガバナンス検証第三者委員会を2023年10月12日に設置。

<sup>2</sup> 元取締役による不正の疑義についての調査・解明を目的に、外部弁護士を中心とする調査委員会を2023年1月に設置。

# 問題認識・改善策の方向性

別紙 1

- ガバナンス検証第三者委員会にて検証した結果、役員間の相互牽制・監督が不十分等のガバナンスの問題、社内コミュニケーション不足等の企業風土・人事の問題、外部委託管理ルールの不備等の内部管理上の問題が指摘されました。
- 当社は委員会の指摘を真摯に受け止め、適切な業務の運営・執行を担保するためガバナンス態勢を高度化し、今後、企業風土変革・人事戦略の強化、内部管理の仕組み・運営の強化を進める方針です。
- かかる取り組みにより信頼回復に努め、我が国No.1の資産管理専門銀行として、資産運用事業の発展と国民の資産形成の一翼を担い、経済・社会の健全な発展に貢献してまいります。



# 改善策の方向性を踏まえた態勢整備

別紙 1

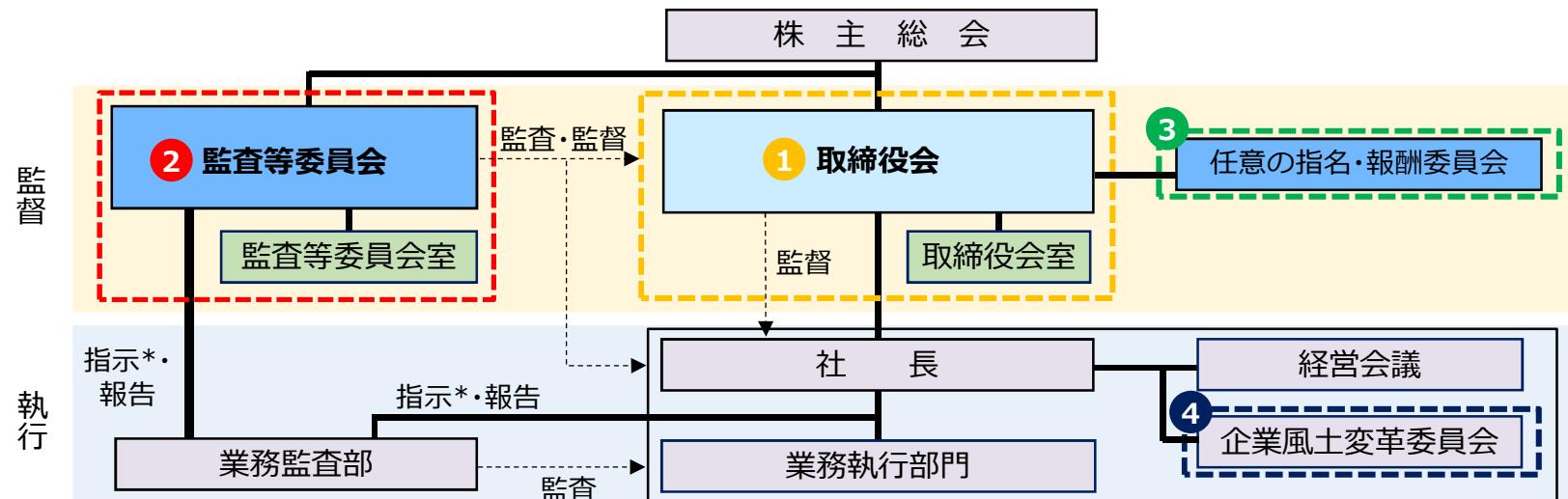
## 【ガバナンス態勢高度化】

➤ 役員間の相互牽制・監督強化や当社の目指す姿に向けた活発な議論促進のため、次の施策を実施します。

- ① 取締役会を非執行取締役を中心とした役員構成に見直し、業務執行に対する取締役会の監督機能を強化します。また、取締役会の実効性を向上させ、当社の中長期的な経営戦略等の議論を深めていきます。
- ② 監査等委員会設置会社に移行するとともに組織監査を強化し、代表取締役等業務執行者に対する監査・監督機能を強化します。
- ③ 株主の現役の役職員が参加する任意の指名・報酬委員会を設置し、取締役のバックグラウンドの多様性とバランスを確保します。

## 【企業風土変革】

➤ 社長直轄の④企業風土変革委員会を設置し、現場と経営陣・現場同士の双方向で意見交換し、役員の意識改革、社内コミュニケーションの活性化、旧行融和を進めています。



### 1 取締役会（役員構成見直し/監督機能強化/実効性向上）

- 株主の現役の役職員や社外の非執行取締役を中心とした構成に見直し
- 資料・会議運営改善で戦略・重要施策の議論充実、実効性評価実施
- 取締役会の事務局として取締役会室を新設

### 2 監査等委員会（監査・監督機能強化）

- 監査等委員会の業務監査部への指揮命令権を明確化し組織監査を強化
- 監査等委員が取締役会の議決権を持つことによる牽制機能を強化
- 監査等委員会の事務局として監査等委員会室を新設

### 3 任意の指名・報酬委員会（役員選任プロセス見直し）

- 役員の評価・選任プロセスを強化
- 非常勤取締役となる株主の現役の役職員も参加
- スキルマトリクス等を明確化、株主との継続的議論を実施

### 4 企業風土変革委員会（企業風土変革の全社推進）

- 役員自ら率先垂範、変革に向けたメッセージを発信
- 社内コミュニケーションを活性化し、旧行融和の推進による一体感を醸成
- 社員参加によるニーズ把握と適切なフィードバックによる変革意識醸成

## 別紙2

### 日本カストディ銀行の役員人事の内定について

【2024年6月26日付】

#### 1. 取締役（監査等委員である取締役を除く）

役職	氏名	現職
取締役会長 ※1	山田 泰弘	アフラック生命保険株式会社 シニアアドバイザー 日東電工株式会社 社外取締役 サスメド株式会社 社外取締役
代表取締役社長	土屋 正裕	代表取締役社長
代表取締役副社長	向井 康眞	代表取締役副社長
取締役（非常勤）※2	米山 学朋	三井住友トラスト・ホールディングス株式会社 執行役常務 兼 執行役員 CISO 三井住友信託銀行株式会社 取締役常務執行役員
取締役（非常勤）※2	山本 力	株式会社みずほフィナンシャルグループ 執行役 グローバルトランザクションユニット長 兼 株式会社みずほ銀行 常務執行役員 グローバルトランザクションユニット長 兼 みずほ信託銀行株式会社 常務執行役員 グローバルトランザクションユニット長 兼 信託プロダクト・開発本部共同本部長
取締役（非常勤）※2	三井 英一	株式会社りそな銀行 常務執行役員 信託年金部門担当統括 兼 信託年金営業部担当
取締役（非常勤）※2	飯田 貴史	第一生命ホールディングス株式会社 常務執行役員 資産形成・承継事業オーナー 第一生命保険株式会社 取締役常務執行役員

※1 山田泰弘氏は、現職以前に日本銀行理事の職務経験があります。また、現職のアフラック生命保険株式会社シニアアドバイザーについては、2024年6月25日付で退任予定です。

※2 米山学朋氏、山本力氏、三井英一氏、および飯田貴史氏は、株主役職員を兼職する取締役です。

## 2. 監査等委員である取締役

役職	氏名	現職
取締役監査等委員（常勤）	渡辺 健司	監査役（常勤）
取締役監査等委員（常勤）	宮宇地 尚司	監査役（常勤）
取締役監査等委員（非常勤） ※3	中島 克宏	株式会社かんぽ生命保険 運用企画部 運用資産管理室長 弊社監査役
取締役監査等委員（非常勤） ※3	岡本 雅之	三井住友トラスト・ホールディングス株式会社 執行役常務 弊社監査役
取締役監査等委員（非常勤） ※4	長谷川 光洋	株式会社証券保管振替機構 常務執行役 株式会社ほふりクリアリング 常務取締役
取締役監査等委員（非常勤） ※5	中川 忍	埼玉大学経済学部教授（副学部長）

※3 中島克宏氏および岡本雅之氏は、株主役職員を兼職する取締役監査等委員です。

※4 長谷川光洋氏は、現職の株式会社証券保管振替機構常務執行役および株式会社ほふりクリアリング常務取締役について、2024年6月30日付で退任予定です。

※5 中川忍氏は、現職以前に日本銀行局長の職務経歴があります。

## 3. 退任取締役

現職	氏名
取締役	田中 洋樹
取締役	高橋 寛
取締役	小幡 浩之
取締役	枡田 至弘
取締役	山本 龍一
取締役（非常勤）	齊藤 宗孝
取締役（非常勤）	前田 純一

## 4. 退任監査役

現職	氏名
監査役（常勤）	山崎 俊男
監査役（常勤）	斎藤 慎
監査役（常勤）	渡辺 健司
監査役（常勤）	宮宇地 尚司
監査役（非常勤）	中島 克宏
監査役（非常勤）	岡本 雅之

以上